

石川県立錦城学園 中期経営目標

(実施期間 平成30年度～平成34年度)

平成30年3月 策定

1 施設の設置目的

障害児入所施設として、主に知的障害のある児童を受け入れ、保護、日常生活の指導及び独立自活に必要な知識技能の付与を行うこと並びに障害者支援施設として、主に常時介護が必要な知的障害者を受け入れ、入浴、排せつ又は食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供などを行うとともに、短期入所や日中一時支援事業などを通じて、地域の知的障害児・者への支援を行うことを目的としています。

2 施設の果たすべき役割

県立施設として、支援の困難性の高い障害児・者を受け入れるなど、本県の障害者福祉施策におけるセーフティネットの役割を果たすこととしています。

3 事業内容

(1) 施設入所・生活介護

入浴、排泄、食事の介護のほか、描画、折り紙などの創作的活動又は花やクッキーづくりなどの生産活動による自立訓練を行います。

(2) 児童入所

入浴、排泄、食事の介護のほか、部屋の片付けや掃除の仕方など、日常生活の指導をしたり、他人との付き合い方や社会のルールを教えるなど、自活に必要な知識の付与を行います。

(3) 短期入所(ショートステイ)

障害児・者を、自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、施設で入浴、排泄、食事の介護等を行います。

4 現状と課題

(1) 管理運営体制について

- ・当施設では、民間のノウハウを活用して、施設を効率的に管理するため、指定管理者制度を平成25年度から導入しています。
- ・施設の維持管理、小規模修繕及び保守点検などの業務を指定管理者が行っており、当中期経営目標の実施期間である平成30年度から平成34年度までは、社会福祉法人松原愛育会を指定管理者として指定しています。
- ・指定管理者は、障害児・者支援に必要な専門知識を活かし、適切な園の管理に努めています。

(2) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上について

- ・利用者アンケートにより、利用者サービスの満足度や施設の維持管理の満足度、意見、苦情、要望等の把握に努めており、平成28年度は「良い・概ね良い・やや悪い・悪い」のうち、「良い・概ね良い」と回答された方が98.8%となっており、今後も高い満足度を維持することを目指します。

(3) 施設運営の効率化について

- ・光熱水費の抑制など、管理経費全般のコスト削減に努めています。
- ・毎日の整備点検により、設備の異常を未然に防ぎ、また早期修繕するなど適切な維持管理に努めています。

5 中期経営目標

(1) 中期経営目標

利用者アンケートにおいて、引き続き利用者サービス及び施設の維持・管理の満足度95%以上の維持を目指します。

(2) 測定指標と目標値

測定指標		基準値 (H26～28 平均)	中間目標値 (H32)	最終目標値 (H34)
利用者アンケートにおける満足度	利用者サービス	98.5%	95%以上	95%以上
	施設の維持・管理	97.9%	95%以上	95%以上

6 指定管理者が設定した目標達成に向けた具体的な取組内容

(1) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取り組み

- ・ 錦城学園の運営理念である「利用者の意思及び人格を尊重して多様な個性に応じた支援を実施することにより、豊かで生きがいを実感できる暮らしが営めるようにします」を体現するために以下の取り組みに努めます。
- ・ 利用者の食事に対する嗜好調査を行うほか、自ら食事メニューを選択する機会を設けるなど、食に対する楽しみを増やすよう努めます。
- ・ 利用者の購買欲求を満たせるよう、買いたい物を自ら選べるように、外出の機会を多く設けるように努めます。
- ・ 利用者が行きたい場所に外出できるように、外出行事は小グループで実施し、意向が反映しやすくすることに努めます。
- ・ 利用者の余暇活動の自由度が広がるように、屋内・屋外別の活動内容に多くの選択ができるよう、支援体制を充実するよう努めます。
- ・ 写真・絵カードを使って利用者の思いをくみ取るなどの工夫を行い、利用者が自分の意志で主体的に生活できるような環境づくりに努めます。
- ・ 人材育成として、法人・施設内での研修を設けたり、県や福祉協議会が実施する研修参加を推進します。また、介護福祉士等の資格取得を目指す職員に対し、勤務の配慮や取得者への奨励金授与を行います。

(2) 施設運営の効率化に向けた取り組み

- ・ 施設を常に快適で安全に利用いただくため、きめ細かい定期点検・定期清掃、保守・修繕を実施するとともに、引き続き水道や空調の効率的な管理運営に努めます。

参考資料(施設の利用状況など)

(1) 利用指標(利用人数、稼働率などの状況)

項目	H26	H27	H28
入所稼働率	94%	94%	92%

(2) 利用者アンケート指標(利用者サービス)

項目	H26	H27	H28
良い	35.3%	38.2%	40.5%
概ね良い	62.7%	61.8%	57.1%
計	98%	100%	97.6%
やや悪い	2.2%	0%	2.4%
悪い	0%	0%	0%

(3) 利用者アンケート指標(施設の維持管理)

項目	H26	H27	H28
良い	40.9%	37.3%	42.9%
概ね良い	56.8%	58.8%	57.1%
計	97.7%	96.1%	100%
やや悪い	2.3%	3.9%	0%
悪い	0%	0%	0%

中期経営目標の設定根拠 ※非公表

目 標	根 拠
<p>利用者アンケートによる満足度について、利用者サービス及び施設の維持・管理を95%以上を目指します。</p>	<p>【最終目標値(H34)】 基準値(H26～28平均) 利用者サービス 98.5% 施設の維持・管理 97.9%</p> <p>1) 食事の嗜好調査やメニュー選択の機会を設ける(H30～34) 2) 購買欲求を満たせる、外出機会を設ける(H30) 3) 外出場所の希望をできるだけ反映させる取り組み(H30～34) 4) 余暇活動の自由度を広げてサービス向上(H30～34) 5) 思いをくみ取り、自分の意志で生活できる環境づくり(H30～34) 6) 研修の充実を図り、資格取得の支援など専門性の向上を図る(H30～34) により、満足度95%を目指す。</p> <p>【中間目標値(H32)】 1) 食事の嗜好調査やメニュー選択の機会を設ける(H30～34) 2) 購買欲求を満たせる、外出機会を設ける(H30) 3) 外出場所の希望をできるだけ反映させる取り組み(H30～34) 4) 余暇活動の自由度を広げてサービス向上(H30～34) 5) 思いをくみ取り、自分の意志で生活できる環境づくり(H30～34) 6) 研修の充実を図り、資格取得の支援など専門性の向上を図る(H30～34) により、満足度95%を目指す。</p>